



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 ポパール興業株式会社
コード番号 4247 URL <https://www.poval.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井 孝敏

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 鈴木 哲彦

TEL 052-419-1827

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	898	3.7	54	50.4	55	51.8	6	91.3
2023年3月期第1四半期	933	1.2	110	27.1	115	28.7	78	27.7

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 52百万円 (55.2%) 2023年3月期第1四半期 118百万円 (24.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	2.56	
2023年3月期第1四半期	29.63	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	6,682	5,548	82.7	2,098.58
2023年3月期	6,653	5,543	83.0	2,096.55

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 5,528百万円 2023年3月期 5,523百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		18.00		18.00	36.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		18.50		18.50	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,805	0.5	174	8.9	191	8.1	105	21.9	39.88
通期	3,623	1.6	381	3.5	410	7.1	238	6.7	90.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

注) 詳細は添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	2,634,800 株	2023年3月期	2,634,800 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	226 株	2023年3月期	226 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	2,634,574 株	2023年3月期1Q	2,634,574 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国際情勢は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が解除され、社会経済活動の正常化が進む一方、原材料やエネルギー価格の高騰、賃金上昇などによるインフレ、欧米各国の利上げによる金融引き締め政策が景気の下押しリスクとなる等、引き続き先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、歩留向上による材料コスト増加の圧縮、生産性改善による労務コストの低減などによって収益向上を図ってまいりました。一方で、約10億円を投じ、2025年4月竣工予定の工場棟建替え計画につき、工期を約6ヶ月短縮することとし、鋭意推進中であります。これに伴いまして、解体・移設費用等が発生いたしております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は898百万円（前年同期比3.7%減）、営業利益は54百万円（前年同期比50.4%減）、経常利益は55百万円（前年同期比51.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6百万円（前年同期比91.3%減）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

(総合接着・樹脂加工)

ベルト関連製品は、主に自動車・鉄鋼業界を中心に受注が底堅く推移しました。研磨関連製品は、ディスプレイ業界向けの研磨部材が減少しました。以上の結果、売上高は687百万円（前年同期比12.0%減）となりました。

(特殊設計機械)

特殊設計機械事業においては、資材高騰による設備投資の鈍化が見られるものの、食品向け機械の販売が堅調に推移しました。以上の結果、売上高は211百万円（前年同期比38.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて29百万円増加し、6,682百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が87百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて23百万円増加し、1,133百万円となりました。これは主に、賞与引当金が36百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて5百万円増加し、5,548百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,217,855	989,142
受取手形、売掛金及び契約資産	876,055	963,897
商品及び製品	112,395	99,439
仕掛品	586,375	584,146
原材料及び貯蔵品	409,502	417,166
その他	38,821	53,284
貸倒引当金	△420	△462
流動資産合計	3,240,585	3,106,614
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,949,202	1,963,646
減価償却累計額	△1,230,057	△1,225,959
建物及び構築物 (純額)	719,145	737,687
機械装置及び運搬具	1,396,811	1,408,942
減価償却累計額	△1,268,250	△1,276,695
機械装置及び運搬具 (純額)	128,560	132,246
土地	1,613,591	1,732,853
建設仮勘定	51,396	61,286
その他	246,795	245,540
減価償却累計額	△215,263	△213,936
その他 (純額)	31,531	31,604
有形固定資産合計	2,544,226	2,695,678
無形固定資産	7,489	7,167
投資その他の資産		
投資有価証券	693,072	710,354
その他	168,360	163,188
貸倒引当金	△637	△637
投資その他の資産合計	860,796	872,904
固定資産合計	3,412,512	3,575,750
資産合計	6,653,097	6,682,365

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	291,978	305,162
短期借入金	20,000	20,000
未払法人税等	78,657	22,668
賞与引当金	73,714	110,158
その他	195,760	219,295
流動負債合計	660,111	677,285
固定負債		
役員退職慰労引当金	242,382	246,099
退職給付に係る負債	175,647	178,535
資産除去債務	24,315	24,315
その他	7,324	7,317
固定負債合計	449,670	456,267
負債合計	1,109,782	1,133,552
純資産の部		
株主資本		
資本金	179,605	179,605
資本剰余金	275,336	275,336
利益剰余金	4,808,260	4,767,594
自己株式	△189	△189
株主資本合計	5,263,013	5,222,347
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	132,108	144,820
為替換算調整勘定	128,401	161,689
その他の包括利益累計額合計	260,510	306,510
非支配株主持分	19,792	19,955
純資産合計	5,543,315	5,548,812
負債純資産合計	6,653,097	6,682,365

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	933,476	898,737
売上原価	586,582	601,130
売上総利益	346,893	297,606
販売費及び一般管理費	236,283	242,748
営業利益	110,609	54,857
営業外収益		
受取利息	42	56
受取配当金	5,921	6,165
受取賃貸料	704	712
その他	759	188
営業外収益合計	7,428	7,122
営業外費用		
支払利息	17	16
為替差損	2,185	6,117
その他	2	—
営業外費用合計	2,205	6,133
経常利益	115,832	55,845
特別利益		
受取補償金	1,384	—
特別利益合計	1,384	—
特別損失		
固定資産売却損	1,896	—
固定資産除却損	123	32,015
特別損失合計	2,019	32,015
税金等調整前四半期純利益	115,197	23,830
法人税等	36,315	17,275
四半期純利益	78,882	6,555
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	818	△200
親会社株主に帰属する四半期純利益	78,064	6,756

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	78,882	6,555
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△13,117	12,711
為替換算調整勘定	52,245	33,652
その他の包括利益合計	39,127	46,364
四半期包括利益	118,010	52,919
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	115,906	52,756
非支配株主に係る四半期包括利益	2,104	163

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	総合接着・ 樹脂加工	特殊設計 機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	781,064	152,411	933,476	—	933,476
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	781,064	152,411	933,476	—	933,476
セグメント利益又は損 失(△)	136,929	△9,232	127,697	△17,087	110,609

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	127,697
セグメント間取引消去	1,110
全社費用(注)	△18,197
四半期連結損益計算書の営業利益	110,609

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	総合接着・ 樹脂加工	特殊設計 機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	687,109	211,627	898,737	—	898,737
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	687,109	211,627	898,737	—	898,737
セグメント利益	57,130	14,264	71,395	△16,537	54,857

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	71,395
セグメント間取引消去	3,690
全社費用（注）	△20,227
四半期連結損益計算書の営業利益	54,857

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。